

UltraSync BLUE



お問い合わせはこちら

製品に関するお問い合わせ先

ME アスク・エムイー
Pro Video solution by ASK Corp.

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-21
山脇ビル 7F 株式会社アスク M&E 事業部



ATOMOS



Bluetooth® テクノロジーを採用 真のワイヤレス同期を実現するソリューション

- シンプルかつ低コストのタイムコード同期製品
- 配線不要 ● 好きな場所に取り付け ● 軽量コンパクト
- 対応の iPhone アプリやソフトウェア、映像・音声収録デバイスと同期可能
- 対応製品と「最大 6 台」同時にタイムコードを同期可能



ATOMOS

ATOMOS 製品と同期

ATOMOS AirGlu™
ワイヤレスタイムコード機能搭載



ATOMOS CONNECT



Shogun Ultra



ATOMOS AirGlu™

- AirGlu 対応の ATOMOS 小型・高精細・高画質のモニター&レコーダー、ソフト、カメラや音声機器にワイヤレスタイムコード同期機能をもたらします。(RF 通信で最大 200m 圏内、Bluetooth で 10m 圏内)

対応製品

ATOMOS CONNECT

- NINJA シリーズ用のモジュール (背面に装着)

Shogun Ultra

- 7インチ 8K RAW 収録 HDR モニターレコーダー

Nikon

Nikon 製品と同期

最高の機能・性能を備えた
フラッグシップミラーレスカメラ



FUJIFILM

FUJIFILM 製品と同期

最高の高速連写・AF・動画性能を
実現したフラッグシップモデル



対応製品

Nikon Z 9、Nikon Z 8、Nikon Z f

Nikon Z 9

- ニコンの最先端技術を結集させ、静止画・動画ともにニコン史上最高の機能・性能を備えた、「Z シリーズ」初のフラッグシップモデル
- ATOMOS AirGlu の Bluetooth 接続により、機種が異なる複数のカメラや、外部オーディオレコーダーのタイムコード同期が可能。



対応製品

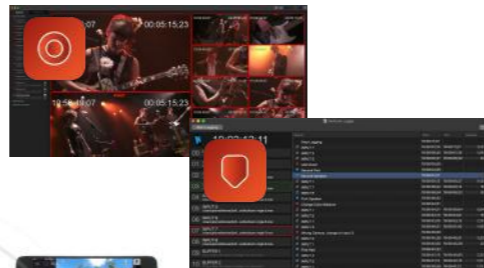
FUJIFILM GFX100 II、X-H2/X-H2s

FUJIFILM GFX100 II

- 1億2百万画素高速センサーと最新の画像処理エンジンを搭載したフラッグシップモデル
- ATOMOS AirGlu の Bluetooth 接続により、機種が異なる複数のカメラや、外部オーディオレコーダーのタイムコード同期が可能。



SOFTRON



iPhone アプリ・ソフトウェアと同期

収録された映像や音声の
メディアファイルにタイムコードを埋込



UltraSync ONE と同期

ATOMOS AirGlu™
ワイヤレスタイムコード機能に対応



対応製品

iPhone用 アプリケーション

- MAVIS – Pro Camera : 高性能な撮影アプリケーション
- Apogee MetaRecorder : 2チャンネルオーディオ収録アプリケーション
- MovieSlate® 8 : 統合デジタルスレート、クラッパーボード
- UltraSync Blue Slate : シンプルなスレートアプリ

Apple Mac 用ソフトウェア

- MovieRecorder : Mac 1 台でマルチチャンネル追っかけ編集を実現
- Multicam Logger : ライブマルチカメラプロダクションで使用されるすべてのカメラアングル(または入力)をログとして記録可能



広範囲・高精度の同期

WTC - ワイヤレスタイムコード -

- UltraSync BLUEと UltraSync ONE は RF 通信 (200m 圏内) でタイムコードをワイヤレス同期
- UltraSync BLUE も UltraSync ONE はどちらもタイムコードの親機 (サーバー) や子機 (クライアント) に設定可能
- UltraSync BLUE を手元で操作し、離れた場所の UltraSync ONE へタイムコードや設定を即座に反映可能
- RF 通信圏内をはずれても、非常に高精度な水晶によりタイムコードは正確に自走します。圏内に戻れば即座に再同期します。



ZOOM

ZOOM 製品と同期

32bit フロート録音対応レコーダー
8 入力モデルからウェアブルモデルまで



F8n Pro



H4essential / H6essential



F2-BT



対応製品

フィールドレコーダー

- F8n Pro マルチトラックフィールドレコーダー
- F8n マルチトラックフィールドレコーダー
- F2-BT コンパクトフィールドレコーダー
- F6 マルチトラックフィールドレコーダー*
- F3 2チャンネルフィールドレコーダー*

※ UltraSync BLUE との同期には
別売 ZOOM 『BTA-1』 Bluetooth Adapter が必要



F6*



F3*



BTA-1



TASCAM®

TASCAM 製品と同期

32bit float 録音対応
次世代のレコーダー



対応製品

DR-10L Pro

- 32ビットフLOAT録音対応ピンマイク フィールドレコーダー
- 声の録音を明瞭に、確実に、超コンパクト
- ささやき声から叫び声まで確実な録音をサポート
- 送受信で起こり得る混信や音切れの心配のないマイクを接続し本体で録音



Portacapture X8

- 8トラックハンドヘルドレコーダー
- タッチパネルによる直感的な操作可能

※UltraSync BLUE との同期には
別売 TASCAM『AK-BT1』
Bluetooth アダプターが必要



Portacapture X6

- 6トラックポータブルレコーダー
- タッチパネルによる直感的な操作可能



Bluetooth® アダプター
AK-BT1



UltraSync ONE vs UltraSync Blue

機能比較表



UltraSync ONE

- タイムコード入力端子をもつすべての製品と同期可能
- Timecode Systems 製品間を RF 通信で同期
- RF 通信圏内 (約 200m)
- 付属品

USB Type-A to Type-C 充電ケーブル

ミニ同軸 → RA BNC 変換ケーブル (青色) : LTC 用



ミニ同軸 → RA BNC 変換ケーブル (赤色) : ゲンロック用



UltraSync BLUE

- 対応デバイス、ソフトウェアと同期
- Bluetooth® 圏内 (10m 以内)
- 完全ワイヤレス同期
- 付属品

USB Type-A to Type-C 充電ケーブル

	ULTRASYN ONE	ULTRASYN BLUE
製品画像		
大きさ	55 × 44 × 17mm	55 × 43 × 17mm
重量	39g	36g
OLEDディスプレイ	青 128 × 32 pixels	青 128 × 32 pixels
バッテリー寿命	25~40時間	20時間
充電時間	3時間	3.5時間
外部電源	USB-C (5V DC)	USB-C (5V DC)
LTC入力/出力	DIN 1.0 / 2.3コネクタ。 入力または出力(モード選択で変化)。	Bluetooth® 経由、出力のみ。
同期出力	DIN 1.0 / 2.3コネクタ。 ゲンロック、ワードクロックおよびLTC	×
フレームレート	23.98、24.00、25.00、 30.0D (ドロップフレーム)、30.00、 29.97D (ドロップフレーム)、29.97	23.98、24.00、25.00、 30.0D (ドロップフレーム)、30.00、 29.97D (ドロップフレーム)、29.97
デジタルRFネットワーク	865.050MHz ~ 923.200MHz	865.050MHz ~ 923.200MHz
コネクタ	2つのロッキングDIN 1.0 / 2.3コネクタ	Bluetooth®
外部デバイスとの接続	TCおよび同期向けに1台、LTC向けに2台	LTC向けに最大6台

UltraSync BLUEと
UltraSync ONEは
補完関係



お互いと
連動して動作



タイムコードの
ワイヤレス同期



製品の選択フロー

デバイス毎に適切な UltraSync シリーズを選択します

Q

収録デバイスにTC入力端子がありますか？

YES

UltraSync ONEを使用してメディアファイルにタイムコードを埋め込みます。

NO

Q

収録デバイスに音声入力端子はありますか？

YES

UltraSync ONEを使用してタイムコードをオーディオトラックに記録し、Video Tool Shed LTC Convert ソフトウェアで変換します。
*ノンリニア編集ソフトに変換機能が搭載されている場合があります

NO

Q

お使いのデバイス・ソフトウェアは、UltraSync BLUE に対応していますか？

YES

UltraSync BLUEを使用します。
[10メートル以内で撮影]
・1台のUltraSync BLUEに対し、最大6台のデバイスをペアリング

NO

Q

収録デバイスにTC入力端子が無く、Bluetooth® 経由でタイムコードの受信ができません。

YES

UltraSync ONEを使用してタイムコードをオーディオトラックに記録し、Video Tool Shed LTC Convert ソフトウェアで変換します。
*ノンリニア編集ソフトに変換機能が搭載されている場合があります

同期の設定

各収録デバイスに UltraSync シリーズを接続し同期

1

サーバ機を選択

- UltraSync BLUE と対応デバイスのみの場合
UltraSync BLUE をサーバ機に設定
- UltraSync BLUE と UltraSync ONE を使用する場合
UltraSync BLUE と UltraSync ONE はどちらでもサーバ機に設定可能

2

クライアント機を設定

- サーバ機以外の UltraSync シリーズおよび ATOMOS AirGlu™ 対応製品をクライアントモードに設定し、サーバ機と同じチャンネルに設定

3

準備完了

- タイムコードは、サーバ機からすべてのクライアント機に RFネットワーク(半径200m)経由でタイムコードを送信
- 緑色ライトの点灯&ディスプレイ上でタイムコードの表示を確認
- 正確かつ信頼性の高いタイムコードで同期